

むつ市議会だより

第3号

議案説明・質疑・討論	…… P 2
議案賛否一覧	…… P 3
委員会審査	…… P 4
一般質問	…… P 6
お知らせ	…… P10

平成29年10月25日発行

ドローン空中散歩② 安部城鉦山跡(川内ジオサイト)

第233回定例会

平成29年8月29日～9月21日

むつ市議会第233回定例会が、去る8月29日から9月21日までの24日間の会期で開かれました。

今定例会では17議案・5報告が上程され、審議の結果、それぞれ可決・認定・報告されました。

主な議案の説明・質疑・討論

【議案第55号】むつ市都市公園条例の一部を改正する条例

都市公園法等の一部改正に伴い、都市公園に係る公募対象公園施設の建築面積の基準等について規定するためのもの

【議案第56号】人権擁護委員の候補者に推薦する者につき意見を求めることについて

人権擁護委員坪二三子氏の任期が本年12月31日をもって満了することに伴い、提案するもの

【議案第57号】人権擁護委員の候補者に推薦する者につき意見を求めることについて

人権擁護委員工藤太氏の任期が本年12月31日をもって満了することに伴い、提案するもの

【議案第58号】平成29年度むつ市一般会計補正予算

〔歳出の主なもの〕(7億305万1000円の増額補正)

・ 下北文化会館に係る負担金 (6500万円)

・ 離島航路運行維持事業費補助金 (2715万円)

・ じん芥処理に係る負担金

(1億8216万3000円)

・ 田名部中エレベーター設置事業費

(2728万9000円)

・ 市債繰上償還金

(3億5250万円)

・ 下北医療センター負担金

(4003万円)

〔歳入の主なもの〕

・ 国・県支出金 (▲2億2680万1000円)

・ 財政調整基金繰入金 (8868万2000円)

・ 市債 (5億3980万円)

・ 前年度繰越金 (2億9919万1000円)

○ 質疑 繰越金の大部分を市債の繰上償還に充てた理由は何か。

▼ 答弁 中長期的な観点から後年度の公債費負担の軽減を図るためのもので、これにより市債の利子が総額約660万円低減するほか、平成30年度以降の元金償還額が低減される。むつ市総合経営計画の目標としている経常収支比率の改善、弾力性のある財政構造実現に資するものである。

○ 質疑 むつ市桜満開プロジェクトについて。

▼ 答弁 肥料や害鳥追い払いのためのロケット花火、害虫駆除薬剤散布等に係る費用として228万2000円増額補正するもの。

○ 質疑 下北地域広域行政事務組合の負担金の内訳について。

▼ 答弁 合併特例債の借入見通しが立ったことから、文化会館債6500万円を合併特例債に振り替えることにより、平成29年度歳出を2670万円削減し、交付税措置で5470万円の歳入が見込まれる。

○ 質疑 むつ市のうまい！世界チャレンジ事業の内容はどのようなものか。

▼ 答弁 ベトナムのホーチミン市で開催される『ジャパン青森フードフェア2018』に参加するための費用で、主な内容は参加自治体の首長によるトップセールス、地元企業を招いての商談会やサイゴンセンターおよびホーチミン高島屋における物産展のほか、市内レストランでのプロモーション等、平成30年1月10日から15日までの6日間の日程で開催する予定である。

【議案第59号】平成29年度むつ市介護保険特別会計補正予算(7001万4000円の増額補正)

介護給付費負担金等の精算により国および県への返還金が生じたことによるもの

【議案第60号】平成29年度むつ市公共用地取得事業特別会計補正予算(8000円の増額補正)

平成28年度むつ市公共用地取得事業特別会計の剰余金の確定によるもの

【議案第61号】平成29年度むつ市魚市場事業特別会計補正予算(1484万9000円の増額補正)

平成28年度むつ市魚市場事業特別会計の剰余金の確定および新魚市場整備事業によるもの

【議案第71号】工事請負契約について

市立関根中学校建設工事(建築工事)に係る工事請負契約を締結するためのもの

【報告第21号】平成28年度むつ市水道事業会計継続費精算報告書

平成23年度から実施していた簡易水道統合整備

第 233 回定例会審議結果・賛否一覧表

議案	議案の名称	議決結果	改革改新		公明・政友会		自民クラブ			市誠クラブ		創世むつ		会派に属しない議員													
			斉藤孝昭	富岡幸夫	村中徹也	菊池光弘	岡崎健吾	鎌田ちよ子	白井二郎	中村正志	野呂泰喜	濱田栄子	佐々木肇	浅利竹二郎	石田勝弘	菊池広志	東健而	佐賀英生	大瀧次男	半田義秋	富岡修	原田敏匡	山本留義	佐々木隆徳	工藤祥子	横垣成年	目時睦男
55	むつ市都市公園条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
56	人権擁護委員の候補者に推薦する者につき意見を求めることについて（坪三子氏）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
57	人権擁護委員の候補者に推薦する者につき意見を求めることについて（工藤太氏）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
58	平成29年度むつ市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
59	平成29年度むつ市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
60	平成29年度むつ市公共用地取得事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
61	平成29年度むつ市魚市場事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62	平成28年度むつ市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
63	平成28年度むつ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	平成28年度むつ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65	平成28年度むつ市下水道事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	平成28年度むつ市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67	平成28年度むつ市介護保険特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68	平成28年度むつ市魚市場事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
69	平成28年度むつ市水道事業会計利益剰余金の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
70	平成28年度むつ市水道事業会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
71	工事請負契約について（市立関根中学校建設工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

報告	報告の名称	
21	平成28年度むつ市水道事業会計継続費精算報告書	<p style="text-align: center;">報 告 の み</p> <p>※市当局から報告を受けるもので賛否を明らかにするものではありません。</p>
22	平成28年度むつ市健全化判断比率について	
23	平成28年度むつ市公営企業会計資金不足比率について	
24	専決処分した事項の報告について（工事請負契約の一部変更契約について）	
25	専決処分した事項の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）	

※議決日は議会最終日の9月21日（ただし、議案第56号から58号までは9月11日に議決）

※○は賛成、●は反対、『欠』は欠席または採決の際に不在の者、『退』は退席、『除』は除斥、議長（浅利竹二郎）は採決に加わらない

事業が平成28年度で完了したため報告するもの
【報告第22号】平成28年度むつ市健全化判断比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、監査委員の意見を付けて報告するもの
【報告第23号】平成28年度むつ市公営企業会計資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、監査委員の意見を付けて報告するもの

【報告第24号】専決処分した事項の報告について

第229回定例会の議決および第232回定例会の報告を経た大畑町魚市場建設第2期工事（建築工事）について、工事内容の一部を変更し、契約金額を変更したもの

【報告第25号】専決処分した事項の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）

本年7月14日に発生した自動車事故について和解し、損害補償の額を定めたもの

討論（反対討論）

次の4議案に対し反対討論がありました。

- 議案第62号 平成28年度むつ市一般会計歳入歳出決算
- 議案第63号 平成28年度むつ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 議案第69号 平成28年度むつ市水道事業会計利益剰余金の処分について
- 議案第70号 平成28年度むつ市水道事業会計決算

平成28年度むつ市一般会計歳入歳出決算ほか 各会計決算議案を可決・認定

委員会審査

決算審査特別委員会および常任委員会での質疑内容等について、その一部を、紹介します。

決算審査特別委員会が9月11日、13日および14日に開催されました。

平成28年度の一般会計・特別会計・水道事業会計の各決算等は、議長および議会選出の監査委員を除く全議員で構成された決算審査特別委員会で審査されました。

決算審査特別委員会の審査結果は、一般会計歳入歳出決算、国民健康保険特別会計歳入歳出決算、水道事業会計利益剰余金の処分についておよび水道事業会計決算については、それぞれ委員1名より反対討論がありました。賛成多数で可決・認定すべきものと決定し、ほかの特別会計決算については、全会一致で認定すべきものと決定いたしました。



決算審査特別委員会
東 健而 副委員長



決算審査特別委員会
半田 義秋 委員長

【一般会計】

歳入	345億7682万6252円
歳出	342億6171万9677円
差引	3億1510万6575円

※繰越明許費等を差し引いた実質収支(黒字)額は
2億9919万1075円

【むつ市健全化判断比率】

実質公債費比率	17.3(25.0)%
将来負担比率	174.3(350.0)%

※()内の数字はむつ市の早期健全化基準を示す

【用語解説】

- ・実質公債費比率…その年に負担すべき借入金の返済額の大きさを、財政規模に対する割合で表したもの
- ・将来負担比率…借入金も含めた負債全体の大きさを、財政規模に対する割合で表したもの

主な質疑と答弁(一般会計)

◎歳出について

【衛生費(斎場管理費)】

○質疑 火葬業務委託契約は、火葬件数によるものか。

▼答弁 火葬件数ではなく稼働日数による契約なので、火葬件数には比例しない。

【衛生費(じん芥処理費)】

○質疑 アックスグリーン搬入料金の引き上げに伴い、ごみの減量化に変化はあったか。

▼答弁 対前年度比で1300トン程度減量している。

【農林水産業費(栽培漁業総合振興対策事業)】

○質疑 マダラ種苗生産の今後について。

▼答弁 ここ数年、失敗が続いており、技術的に難しい面があることから、脇野沢漁協総会において、今後は継続はしないことに決定している。

【商工費(産業振興費)】

○質疑 『むつ市のうまいは日本』

常任委員会活動報告

【総務教育常任委員会】

○9月11日付託議案審査

付託された2議案について関係部長等の出席を求め審査を行ない、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

(委員会審査における主なる質疑)

・議案第71号 工事請負契約について(市立関根中学校建設工事(建築工事)に係る、工事請負契約を締結するためのもの)

問 県産木材の利用についておよび男子トイレの全面個室化の検討について。

答 県産木材の利用については、設計上の仕様では県産木材の利用を指定していないが、可能であれば積極的に取り入れたいと考えている。男子トイレについては、検討した結果、多目的トイレも設置するため特段問題は無いと考えている。

(所管事務調査)

(1)合併特例債について

(2)普通交付税に係る合併特例措置について

【産業建設常任委員会】

○9月11日付託議案審査

付託された2議案について関係部

一！推進プロジェクトの亀戸事業について。

▼答弁 5年にわたり開催し一定以上の効果を上げたと考えている。5年で一旦区切りをつけ、今後検討をしていく。

【土木費(雪堆積場購入事業)】

○質疑 雪堆積場の購入について、今後の計画は。

▼答弁 調査のうえ、可能な限り購入していきたいと考えている。

【教育費(教育相談室費)】

○質疑 教育相談の相談件数が前年度比で3倍ほどになっているが、体制や手法を変えたのか。

▼答弁 件数が増えたのは、同じ子どもが繰り返し来っていたため、その結果学校復帰や進学に繋がったケースが増えている。

【教育費(二枚橋2遺跡出土品保存修理事業)】

○質疑 事業内容と今後の取り組みについて。

▼答弁 国の重要文化財の指定を受けた出土品1308点のうち修復が必要な284点について、平成25年度から10年をかけて順次修復をしている。今後の取り組みについては、当の間はレプリカ等を使いながら、わかりやすく説明を添えて展示したいと考えている。

【教育費(体育館整備費)】

○質疑 新体育館の地質調査結果について。

▼答弁 地質調査を行った結果、上層の5メートルについては砂層となっており、液状化リスクのある軟弱地盤と考えられる。

地下5〜15メートルについては砂礫層で、砂または玉石等の混ざった固めの土質であり、支持力も十分である。15メートルより下については、火山灰質砂層で最も安定している。

◎歳入について

【地方交付税】

○質疑 合併から10年以上が過ぎて、普通交付税が段階的に減らされているが、予想していた縮減額より小さくなっている原因は何か。

▼答弁 分庁舎や防災関係の経費について、国が地方の声を受け入れて配慮してきたことによるものである。

【使用料及び手数料】

○質疑 各種手数料の見直しにより歳入は増えたのか。

▼答弁 一番大きかったのはごみの廃棄手数料で、ごみ袋の値上げ前の駆け込み需要もあり、前年度比で約4560万円増加

している。

【国庫支出金】

○質疑 電源立地地域対策交付金の総額は。

▼答弁 電源立地地域対策交付金の総額は18億8894万5407円であるが、それに関係する核燃料物質等取扱税交付金が3億2163万円、むつ総合病院に直接交付された額が3億6000万円あり、合計では25億7057万5407円となる。

主な質疑と答弁(特別会計)

【議案第67号】平成28年度むつ市介護保険特別会計歳入歳出決算

○質疑 介護保険料の滞納件数はどの程度なのか。

▼答弁 滞納繰越分が334件、現年課税分が330人となっている。

【議案第69号】平成28年度むつ市水道事業会計利益剰余金の処分について

○質疑 大畑地区の水道料金の値上げによる影響を受けた戸数と金額は。

▼答弁 平成29年3月31日現在で、給水戸数は3049戸、料金改定による影響額は1377万3975円となる。

長等の出席を求め審査を行ない、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

(委員会審査における主なる質疑)

・議案第55号 むつ市都市公園条例の一部を改正する条例について

問 条例制定後に想定している今後の都市公園の整備について。

答 金谷公園とおおみなと臨海公園の2か所でP-I-P-F-Iの活用を検討している。

(所管事務調査)

(1) 休耕田の利活用について
(2) 就農者への補助制度について

【民生福祉常任委員会】

○9月11日付託議案審査

付託された1議案について関係部長等の出席を求め審査を行ない、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

(委員会審査における主なる質疑)

・議案第59号 平成29年度むつ市介護保険特別会計補正予算

問 補正の詳細について。

答 平成28年度中に受けた交付金等が過大であったことから、実績により7001万4000円を返還するものである。

(所管事務調査)

(1) 平成30年度国保の県移管に係る今後の見通しについて

ここが聞きたい!

一般質問

市民の要望を市政に反映させるための一般質問。

各種の行政課題を取り上げて3日間にわたり14人の議員が活発な論戦を展開しました。

一般質問の内容を一部要約してご紹介します。

市誠クラブ

石田勝弘

問 サル・クマなどによる農作物被害についての対策は。

答 ニホンザルは10年間で346頭を捕獲したが、捕獲数を上回る速さで平成28年度では70群2600頭が確認されている。モンキードッグを増やしサルの行動範囲を限定させる対策をしている。生活環境にも被害を及ぼすクマは毎年約30頭を捕獲しているが、今年は忌避剤も活用していく。

問 小・中学校教職員の過重業務対策について。

答 教職員は部活動の指導が最も負担を感じている。子どもの競技力向上に効果的で教員の多忙感の緩和にもつながる外部指導者を含めた専門的指導者の活用を検討する。



自民クラブ

濱田栄子

問 ひきこもり対策について。

答 ひきこもり対策について。県では「青森県ひきこもり地域支援センター」を設置し、ひきこもり支援コーディネーターが家族や本人からの相談を受けている。むつ市としての取り組みを伺います。

答 現在、健康などの相談窓口を常時開設し、その中でひきこもりの相談にも対応している。相談する方の心に寄り添いながら支援をすすめていく。

問 大畑地区のまちづくりについて。分庁舎は、地域の司令塔でありシンボルでもある。移転に関しては市民協働のまちづくり手法をとるべきと考えるか？

答 基本計画の概要ができた時点で市民の皆様へ説明会が開催できると考えている。



無党派

工藤祥子

問 国保特定健診実施の中で、見えてきた課題は何か。

答 依然として当市の平均寿命は低い水準にある。疾病分類では脳血管・心疾患の割合が高く、早期発見等につながる受診率向上に取り組み、特定健診無料化等努力し、27年度の受診率は27.5%と向上した。まだ目標には遠く今後も全力で取り組む。

問 きめ細やかな指導のため、保健師を増やす考えはないのか。

答 保健師は一生懸命取り組んでいる。引き続き市民に寄り添って事業を実施していく。

問 元気で活躍している高齢者のために、4公民館にあるトイレの洋式化を増やすべき。

答 利用する方々の年齢層が高くなっている現状を考えると、必要性は十分認識している。利用者の要望や他の公共施設との均衡を図りながら研究していく。

問 水道使用量の少ない一人暮らしの人等に配慮した基本料金の設定にすべき。

答 平成31年以降の経営状況をふまえて、見直しも考えている。

創世むつ

大瀧次男



問 スポーツ少年団の位置づけは。児童生徒数、減少に伴い、学校の部活動でできるスポーツが限られたり、指導者不足で教職員

の負担が増すなどの課題がある。市は市教育大綱で、地域の実情を踏まえながら部活動のスポーツ少年団移行への検討を進める。

問 スポーツ少年団の指導者助成について。

答 スポーツ少年団の指導者に必要な認定員講習会やコーチライセンス取得にかかる費用を助成する制度を設けている。今後スポーツ少年団の設立、運営に関する講習会などを通じて、既存団体も含めたスポーツ少年団活動を支援していく方針。

問 国土調査の進捗状況は。

答 川内、大畑、脇野沢地区は終了。むつ地区は平成28年度までの進捗状況が81・1%、市街地は土地の権利関係が複雑なことから進んでおらず、完成まで二十数年かかる予定である。

公明・政友会

鎌田ちよ子



問 適正な資産管理と経費削減、市公用車のリース化について。

答 公用車両10台を公用車予約システム管理し台数を抑制。昨民間業者の提案で経費比較した。リース方式の方が割高になり現体制で管理している。

問 東京2020『メダルプロジェクト』参加について。

答 小型廃家電から回収された貴金属で大会時のメダルを製作するプロジェクトに本市も4月から参加。6月から出荷を始め、7月末で累計108kg出荷した。

問 子育てに優しい市役所の環境整備について。

答 子育て世代の来庁者が安心して手続きや相談ができるよう直ちに準備する。移動式テント『赤ちゃんの駅』を活用し設置する。

改革改新

斉藤孝昭



問 住民登録外課税の現状と課題は。

答 17年度の課税は件数30件、総額1385万円。確定申告書などを基に住民登録がない方を調査し、居住事実が確認されれば課税しているが、課税資料以外で実態を把握するのは難しい。

※ このほかにも、教育行政について5項目の質問をしました。

(1) 教師の長時間労働を解消するため、どのような取り組みを実施しているのか。

(2) 小学校の運動部活動のあり方について所見を伺う。

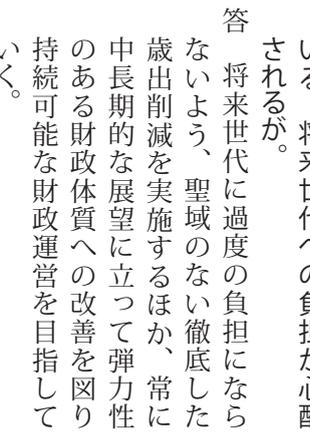
(3) 中学校の運動部活動で、部活動指導員を積極的に導入する考えはないか。

(4) 教育内容の増加等にとどのように対応するのか。

(5) キッズウィークを導入することによる影響と基本的な考え方について所見を伺う。

市誠クラブ

東 健而



問 市財政が硬直化し、小刻みな増税が市民生活を圧迫、サービ

スの低下が懸念されている。人口も6万人を切り、毎年800人近くの人口が減っている。財政が右肩下がりの中で、45億の新体育館建設が、将来的に当市の財政を圧迫し、市民に負担を強いることにならないか。

答 新体育館は平成32年度の供用開始を目指し、使用期間50年として算出している。財政的にも将来に渡って長期的に許容し得る水準での建設となる。

問 想定外の合併特例債の起債は、多額の借金を背負うことになるが。

答 率がいいので利用することにした。普通建設事業費の抑制などの年度間の調整を行ない、財政運営への影響を最小限に抑えていく。

問 若者や子どもの数も激減している。将来世代への負担が心配されるが。

答 将来世代に過度の負担にならないよう、聖域のない徹底した歳出削減を実施するほか、常に中長期的な展望に立って弾力性のある財政体質への改善を図り持続可能な財政運営を目指していく。

改革改新

村中徹也



問 市長の政治家としての進路をどのように描いているのか。

答 私を見て政治家を志す人が多く出るような振舞いをする事を心掛けています。

問 来年の市長選挙での公約のキーワードは何か。

答 その時の「ひらめき」で考える。市民に寄り添って時代を突き抜ける新しい風になる。

問 市長選挙で『支援市議団』の結成についての感想は。

答 政治結集であり、豊かで安定的な市政運営として歓迎する。

問 自転車イベント『下北ロングライド』の安全対策について。

答 主催者側に徹底した交通ルールの順守と、生活する地域住民の安全を考慮した対策を講ずるよう要請する。

無会派

横垣成年

問 リサイクル燃料貯蔵機(以下RFS社)への土地貸付について。市内の一業者への転貸を許可した経緯を聞く。

答 経費の平準化および社員寮の土地・建物の一体的な管理を目的として、専門性や経験を有する不動産会社に転貸がなされることには合理性があるとの判断から、転貸を許可した。

問 議会への説明が必要だったのではないか。

答 RFS社に貸付することに何ら変わりはない。

問 今回は一業者が建物を造って、RFS社にリースをする。一業者が市の土地で営業をする。一業者50年間保証される。公平というか、もう少し市は工夫が必要だったのではないか。

答 市としては介入すべき問題ではない。特別、法に触れるとかでない。妥当な判断だった。

問 市民の財産をめぐって、業者間でおかしいなと思われる動きを市が許すことがあってはならない。今後このようなことがないように強く要望する。

無会派

佐々木隆徳



問 7月の豪雨で落石が発生した県道九艘泊・脇野沢線の整備見通しは。

答 道路管理者の青森県において、9月20日に落石箇所 の災害査定を受け、採択後に災害復旧工事を行なう予定である。

問 落石事故の際、唯一の迂回路となる細間沢線の整備について。

答 平成23年度から事業着手し、これまで約4600万円を要し、今後はその他の道路の進捗状況を踏まえて検討したい。

問 脇野沢コミュニティセンター(銭湯)の取り組み状況とオープンの見通しは。

答 国の支援を受け、体験型交流施設として、どのような場にしたいか地域住民にも参加していただき、活用方法や運営方法等の検討を重ねてきた。現在、改修工事の入札手続きに入り、来年3月の完成を目指している。

創世むつ

佐賀英生



問 外国人技能実習制度について。

答 外国人技能実習生は、平成29年9月1日現在、市や事業者への聞き取りにより把握している所では、4社で35人、市内の漁協所属の船2隻に4人と聞いている。これまでの外国人技能実習制度は実習体制や、保護体制が不十分だった事が課題としてあげられていたと認識しており、制度の趣旨を理解したうえで、活用を検討していただく必要性を感じ、8月29日に庁舎内で、水産加工業者、漁業組合、商工関係者、合わせて8団体の皆様に参加いただいた。現在、むつ市において人手不足が顕在化しており、技能実習生の受け入れは事業者の皆様の経営の発展と安定に寄与すると思われる。

※このほか、敬老会についての質問がありました。

公明・政友会

菊池光弘



問 むつ市桜満開プロジェクトの『花咲か大作戦』は一年間だけではなく毎年行うべきではないのか。

答 来年の花付きを見つつ、手当の程度は変えていくが毎年実施していきたい。

問 『イルカウォッチング』の初めての試みに対しての、市長の感想は。

答 昨年一年間の乗客数の3.6倍と過去最高の乗客数となり、来年につながる夢をみせてくれました。今後もさらなる活性化に向けて挑戦してまいりたい。

問 アレルギー疾患対策について現状と方向性について。

答 アレルギー疾患に関する正しい知識の普及、適切な情報提供など国や県とも連携しながら取り組んでいく。

無会派

原田敏匡



問 むつ市墓地公園における荒れ墓、無縁墓の状況について。

答 平成24年度から使用権者に係る調査を実施、名義人の変更に係る手続き等が滞っていたケースが513件、全使用区画1802件中、未だ継承者が特定されていないケースが10件。

問 共同墓地（合葬墓）の整備についての提案。

答 市への相談や問い合わせは年に1、2件程度であり今のところ共同墓地の設置は計画していない。今後、要望等が多く寄せられる場合は調査研究していく。

問 コミュニティスクール導入に向けた市の取り組み状況について。

答 メリットと課題について、関係各署等に丁寧に説明し、理解を求めながら今ある仕組みを生かし、来年度からのモデル校方式による導入を目指している。

※このほか、ご当地ナンバープレートについての質問がありました。

自民クラブ

野呂泰喜



問 大湊消防署建て替えに伴い、国道338号大湊Ⅱ期バイパス事業の重要性が増したが、用地取得開始時期や供用開始年度について現在の状況は。

答 国道338号大湊Ⅱ期バイパスは、青森県が事業主体として平成20年度から事業に着手しているところです。青森県では平成36年度の供用開始を目指すとし、用地取得の状況については、土地収用法の手法をとるための事業認定取得を今年度から進めていくと伺っている。また、大湊消防署移転に伴い、敏速かつ的確な消防救急活動が図られ、西通り地区の防災拠点として、短時間で対応することが可能となる。

議会を傍聴してみませんか

本会議は誰でも傍聴することができます。

市民の代表である市議会議員と市当局との議論のやり取りを、

直接見たり聞いたりすることができますので、

傍聴は議会活動や市政方針を知るうえで最も身近な方法といえます。

傍聴される方は、本会議当日に議会事務局にて傍聴券の交付を受けてください。

交付を受けた方は、傍聴券に記載された日に限り傍聴することができます。

傍聴を終え、退場する際には傍聴券を返却してください。

傍聴席は30席あり先着順です。

【詳しくは】むつ市議会事務局 ☎22-1111 内線 3612

第5回むつ市議会議会報告会および市民との意見交換会

議員と語るう!

意見交換テーマ

『人口減少対策について』

第5回むつ市議会議会報告会および市民との意見交換会を下記の日程で開催します。
申し込みや参加費は不要ですので、お気軽にご参加ください。

11月7日(火)・午後6時30分～

11月8日(水)・午後6時30分～

むつ市中央公民館	
大瀧 次 男	岡崎 健 吾
菊池 光 弘	野呂 泰 喜
原田 敏 匡	

むつ来さまい館	
石田 勝 弘	菊池 広 志
斉藤 孝 昭	白井 二 郎
富岡 修	

川内庁舎多目的ホール	
佐々木 隆 徳	鎌田 ちよ子
中村 正 志	半田 義 秋

近川集会所	
川下 八十美	佐々木 肇
山本 留 義	横垣 成年

脇野沢地域交流センター	
東 健 而	工藤 祥 子
濱田 栄 子	村中 徹 也

大畑公民館	
浅利 竹二郎	佐賀 英 生
富岡 幸 夫	目時 睦 男

第234回定例会の予定

11月28日	本会議(開会)
12月7日	本会議(一般質問)
8日	本会議(一般質問)
11日	本会議(一般質問)
12日	本会議(一般質問)
13日	本会議(議案質疑ほか)
	常任委員会
14日	常任委員会
21日	本会議(閉会)

※ 11/24の議会運営委員会にて決定いたします。

議会のうごき

7月	30日 議会運営委員会
10日 広報広聴委員会	9月
11日 全国市議会議長会基地協議会第88回理事会	6日 本会議(一般質問)
12日 基地関係国会議員との情報連絡会 基地対策関係予算確保に係る概算要求前要望活動	議会運営委員会 議員協議会
14日 東北電力(株)東通原子力発電所視察	7日 本会議(一般質問)
19日 平成29年度防衛省全国情報施設協議会総会	8日 本会議(一般質問)
25日 議会だより発行(第2号)	11日 本会議(議案質疑ほか)
31日 北総合開発期成同盟会(県への重点事業説明会)	決算審査特別委員会 常任委員会
8月	13日 決算審査特別委員会
2日 広報広聴委員会	14日 決算審査特別委員会
23日 広報広聴委員会	20日 広報広聴委員会
24日 議会運営委員会	21日 第233回定例会閉会
29日 第233回定例会開会 議会運営委員会 常任委員会	

むつ市議会はホームページやフェイスブックで積極的に情報発信を行うことでより身近で開かれた議会を目指します

【ホームページ】



<http://www.city.mutsu.lg.jp/index.cfm/40.html>

【facebook】



<https://www.facebook.com/mutsushigikai/>

冬の使者白鳥の飛来や初冠雪の報道から、本州北端の我がむつ市は収穫と味覚の秋に間もなく終わりを告げ、冬到来を感じる。今、議会だよりが市民の皆さんの手元に届く頃まわりの山々はヒバの青色とカエデの赤色、ブナの黄色に染まった紅葉にと変貌し、その見事な色彩は下北半島ならではの圧巻であり、同時に秋から冬への訪れを感じさせる時節でもあります。

議会だよりの発行は二元代表制(市長と議員を直接選挙で選ぶ制度)の一役を担う議会の役割、情報の発信と公開、市民参加の推進を目的として平成25年6月議会で可決した「議会基本条例」に基づき議会活動の内容を市民の皆さんに分かりやすく読んで頂ける紙面に心がけ編集してまいりましたが、恒例により11月には各常任委員会をはじめ議会の各種委員会等の構成が変わり、広報広聴委員会のメンバーも変更されますが議会だよりが今後も市民と議会の懸け橋としてより一層紙面の充実に努められることを期待します。

編集後記